

令和4年度沖縄県立沖縄水産高等学校専攻科（漁業科・ 機関科・無線通信科）入学者選抜実施要項

1 方針

沖縄県立沖縄水産高等学校専攻科（漁業科・機関科・無線通信科）の入学者の選抜は、高等学校における教育の基礎の上に専門3学科について、学校教育法第58条に基づき高度な知識・技術を修め、海技従事者国家試験等を受けるに足る資質と能力のある者を選抜するために、次の方針に基づいて実施する。

- (1) 選抜は、沖縄県立沖縄水産高等学校長（以下「校長」という。）が、出願資格を有する者の出身高等学校の校長（以下「出身高等学校長」という。）から送付された調査書その他必要な書類、選抜のための学力検査の成績等を資料として行う。
- (2) 選抜は、入学志願者が募集定員を超過すると否とにかかわらず行う。

2 募集定員

募集定員は別に定める。

3 推薦入学

(1) 出願資格

ア 専攻科漁業科及び専攻科機関科

次の(ア)又は(イ)のいずれかに該当する者で、出身高等学校長が推薦する者。

(ア) 沖縄県立高等学校の海洋漁業系もしくは水産工学系の学科を卒業して1年未満の者又は募集年度の3月までに卒業見込みの者であって、次のaからdまでのすべてに該当するもの（以下「第Ⅰ類志願者」という。）

- a 在学中に船舶職員及び小型船舶操縦者法施行規則（昭和26年国土交通省令第91号）第57条による関係教科について17単位以上修得した者又は修得見込みの者。
- b 総トン数300トン以上の実習船（甲区域で従事するもの）による乗船履歴3ヶ月以上有する者。
- c 船舶職員及び小型船舶操縦者法施行規則第四十条別表第三身体検査基準表の合格基準に該当する者。（海技士身体検査基準表 別表第三 参照）
- d 評定平均4.3以上の者。

(イ) 沖縄県立高等学校を卒業して1年未満の者又は募集年度の3月までに卒業見込みの者であって、3の(1)のアの(ア)のc及びdに該当する者（以下「第Ⅱ類志願者」という。）

イ 専攻科無線通信科

沖縄県立高等学校を募集年度の3月までに卒業見込みの者で、評定平均4.3以上の者及び出身高等学校長が推薦するもの。

(2) 募集人員

各学科の募集人員は、当該学科の募集定員の次の割合とし、校長が定める。

- | | |
|------------|-----------|
| ア 専攻科漁業科 | 30パーセント以内 |
| イ 専攻科機関科 | 30パーセント以内 |
| ウ 専攻科無線通信科 | 30パーセント以内 |

(3) 出願期間及び手続き

ア 出願期間

出願期間については、県教育委員会（以下「教育長」という。）が別に定める。

イ 提出書類

- (ア) 入学志願書（第1号様式）
- (イ) 調査書
- (ウ) 健康診断書（第2号様式）

※医療機関が発行したもの。ただし、専攻科無線通信科は募集年度の3月までに卒

業見込みの者については提出を要しない。

(エ) 入学考査料 (2,200円)

(オ) 写真2葉 (出願の日前3ヶ月以内に撮影した上半身脱帽縦4.5cm×横3.5cmのものとし、裏面に氏名、生年月日を記入する。)

(カ) 乗船履歴証明書 (漁業科及び機関科の第Ⅰ類志願者のみ。)

(キ) 推薦書

ウ 受付場所

沖縄県糸満市西崎一丁目1番1号 沖縄県立沖縄水産高等学校

(4) 選抜の方法

ア 出身高等学校長から提出された調査書、健康診断書、小論文 (漁業科及び機関科のみ) 及び面接の結果に基づき、総合的に判定を行う。

イ 小論文、面接については校長が定める。

(5) 選抜結果の通知及び入学の確約

選抜の結果については、教育長が別に定める。

(6) 合格発表

合格発表については、教育長が別に定める。

(7) 入学手続き

入学手続きについては、校長が定める。

4 一般入学

(1) 出願資格

ア 専攻科漁業科及び専攻科機関科

次の(ア)又は(イ)のいずれかに該当する者。

(ア) 沖縄県立高等学校の海洋漁業系もしくは水産工学系の学科を卒業した者又は募集年度の3月までに卒業見込みの者であって、次のaからcまでのすべてに該当するもの (以下「第Ⅰ類志願者」という。)

a 在学中に船舶職員及び小型船舶操縦者法施行規則 (昭和26年国土交通省令第91号) 第57条による関係教科について17単位以上修得した者又は修得見込みの者。

b 総トン数300トン以上の実習船 (甲区域で従事するもの) による乗船履歴3ヶ月以上有する者。

c 船舶職員及び小型船舶操縦者法施行規則第四十条別表第三身体検査基準表の合格基準に該当する者。(海技士身体検査基準表 別表第三 参照)

(イ) 高等学校を卒業した者又は募集年度の3月までに卒業見込みの者であって、4の(1)のアの(ア)のcに該当する者 (以下「第Ⅱ類志願者」という。)

イ 専攻科無線通信科

高等学校を卒業した者又は募集年度の3月までに卒業見込みの者。

(2) 出願期間及び手続き

ア 出願期間

出願期間については教育長が別に定める。

イ 提出書類

(ア) 入学志願書 (第1号様式)

(イ) 調査書

(ウ) 健康診断書 (第2号様式)

※医療機関が発行したもの。ただし、専攻科無線通信科は募集年の3月までに卒業見込みの者については、提出を要しない。

(エ) 入学考査料 (2,200円)

(オ) 写真2葉 (出願の日前3ヶ月以内に撮影した上半身脱帽縦4.5cm×横3.5cmのものとし、裏面に氏名、生年月日を記入する。)

(カ) 乗船履歴証明書 (漁業科及び機関科の第Ⅰ類志願者のみ。)

ウ 受付場所

沖縄県糸満市西崎一丁目1番1号 沖縄県立沖縄水産高等学校

- (3) 選抜の方法
出身高等学校長から提出された調査書、健康診断書、学力検査及び面接の結果に基づき、総合的に判定を行う。
- (4) 学力検査
 - ア 学力検査の期日及び時間割
学力検査の期日及び時間割については教育長が別に定める。
 - イ 検査の場所
県立沖縄水産高等学校及び県立宮古総合実業高等学校
 - ウ 検査科目
 - (ア) 専攻科漁業科及び専攻科機関科
 - a 専攻科漁業科の第Ⅰ類の志願者に対する検査科目は、航海、運用、法規、英語及び数学とする。
 - b 専攻科機関科の第Ⅰ類の志願者に対する検査科目は、機関Ⅰ、機関Ⅱ・Ⅲ、執務一般、英語及び数学とする。
 - c 専攻科漁業科及び専攻科機関科の第Ⅱ類の志願者に対する検査科目は、英語、数学、理科（物理、化学及び地学の中から1科目選択）及び小論文とする。
 - (イ) 専攻科無線通信科
専門科目（共通問題及び選択問題。ただし、選択問題は無線工学の基礎または物理のいずれかを選択）、英語及び数学とする。
- (5) 面接
面接については、校長が定める。
- (6) 合格発表
合格発表については、教育長が別に定める。
- (7) 補欠合格
補欠合格発表については、教育長が別に定める。
- (8) 繰り上げ合格
繰り上げ合格発表については、教育長が別に定める。

5 第2次募集

推薦及び一般入学試験で合格者が募集定員に満たない場合、第2次募集を行う。

- (1) 出願資格
「4 一般入学」の「(1) 出願資格」に準ずる。
- (2) 出願期間及び手続き
 - ア 出願期間
出願期間については教育長が別に定める。
 - イ 提出書類
「4 一般入学」の「(2) 出願期間及び手続き」の「イ 提出書類」に準ずる。
- (3) 選抜の方法
出身高等学校長から提出された調査書、健康診断書、学力検査及び面接の結果に基づき、総合的に判定を行う。
- (4) 学力検査
 - ア 学力検査の期日及び時間割
学力検査の期日及び時間割については、教育長が別に定める。
 - イ 検査の場所
県立沖縄水産高等学校
 - ウ 検査科目
「4 一般入学」の「(4) 学力検査」の「ウ 検査科目」に準ずる。
- (5) 面接
面接については、校長が定める。
- (6) 合格発表
合格発表については、教育長が別に定める。

令和4年度沖縄県立沖縄水産高等学校専攻科（漁業科・
 機関科・無線通信科）入学者選抜実施要項の実施に関し、
 教育長が定める事項等について

1 推薦入学

(1) 出願期間

- ア 出願期間は、令和3年10月6日（水）から、令和3年10月7日（木）までとする。
- イ 受付時間は、午前9時から午後4時までとする。
- ウ 郵送する場合は令和3年10月7日（木）までに必着するように送付すること。

(2) 選抜結果の通知及び入学の確約

- ア 選抜の結果については、県立沖縄水産高等学校長が令和3年10月29日（金）までに出身高等学校長を通じて本人に通知する。
- イ 入学確約書は、出身高等学校長を経由して、令和3年11月5日（金）までに県立沖縄水産高等学校長に提出しなければならない。

(3) 合格発表

令和3年11月5日（金）までに入学確約書の提出があった者について、令和3年12月16日（木）午前9時に本校で発表する。

2 一般入学

(1) 出願期間

- ア 出願期間は、令和3年11月8日（月）から令和3年11月9日（火）までとする。
- イ 受付時間は、午前9時から午後4時までとする。
- ウ 郵送する場合は、令和3年11月9日（火）までに必着するように送付すること。

(2) 学力検査の期日及び時間割

ア 期日

令和3年11月30日（火）及び令和3年12月1日（水）の2日間とする。

イ 時間割

令和3年11月30日（火）

時 間		専攻科 漁業科		専攻科 機関科		専攻科 無線通信科
		第I類	第II類	第I類	第II類	
1	09:30 ～ 10:30	英 語	英 語	英 語	英 語	英 語
2	10:45 ～ 12:15	航 海	小論文	機関I	小論文	専門科目
	12:15 ～ 13:05	昼 食				
3	13:05 ～ 14:05	海事法規		執務一般		

令和3年12月1日（水）

時 間		専攻科 漁業科			専攻科 機関科			専攻科 無線通信科
		第Ⅰ類	第Ⅱ類		第Ⅰ類	第Ⅱ類		
1	09:30 ～ 10:30	数 学	数 学		数 学	数 学		数 学
2	10:45 ～ 12:15	運 用	10:45 ～ 11:45	理 科	機 関 Ⅱ・Ⅲ	10:45 ～ 11:45	理 科	面 接
	12:15 ～ 13:05	昼 食						
3	13:05 ～ 14:15	面 接			面 接			

(3) 合格発表

- ア 令和3年12月16日（木）午前9時本校において発表するとともに、出身高等学校長を通じて本人に通知する。
イ 合格者は、合格発表日から7日以内に出身高等学校長を経由して、県立沖縄水産高等学校長に入学確約書または入学辞退届を提出する。

(4) 補欠合格発表

令和3年12月16日（木）午前9時本校において発表するとともに、出身高等学校長を通じて本人に通知する。なお、補欠合格者の人数は各学科2名以内とする。

(5) 繰り上げ合格発表

- ア (3)のイの入学確約者が入学定員に満たない場合は(4)の補欠合格者の中から繰り上げ合格者を決定する。令和3年12月27日（月）午前9時本校において発表するとともに、出身高等学校長を通じて本人に通知する。
イ 繰り上げ合格者は、令和4年1月7日（金）までに出身高等学校長を経由して、県立沖縄水産高等学校に入学確約書または入学辞退届を提出する。

3 第2次募集

推薦及び一般入学試験で合格者が募集定員に満たない場合、第2次募集を行う。

(1) 出願期間

- ア 出願期間は、令和4年1月26日（水）から令和4年1月27日（木）までとする。
イ 受付時間は、午前9時から午後4時までとする。
ウ 郵送する場合は、令和3年1月27日（木）までに必着するように送付すること。

(2) 学力検査の期日及び時間割

- ア 期日
令和4年2月1日（火）及び令和4年2月2日（水）の2日間とする。

イ 時間割

令和4年2月1日(火)

時 間	専攻科 漁業科		専攻科 機関科		専攻科 無線通信科
	第Ⅰ類	第Ⅱ類	第Ⅰ類	第Ⅱ類	
1 09:30 ~ 10:30	英 語	英 語	英 語	英 語	英 語
2 10:45 ~ 12:15	航 海	小論文	機関Ⅰ	小論文	専門科目
12:15 ~ 13:05	昼 食				
3 13:05 ~ 14:05	海事法規		執務一般		

令和4年2月2日(水)

時 間	専攻科 漁業科			専攻科 機関科			専攻科 無線通信科
	第Ⅰ類	第Ⅱ類		第Ⅰ類	第Ⅱ類		
1 09:30 ~ 10:30	数 学	数 学		数 学	数 学		数 学
2 10:45 ~ 12:15	運 用	10:45 ~ 11:45	理 科	機関 Ⅱ・Ⅲ	10:45 ~ 11:45	理 科	面 接
12:15 ~ 13:05	昼 食						
3 13:05 ~ 14:15	面 接			面 接			

(3) 合格発表

令和4年2月14日(月)午前9時本校において発表するとともに出身高等学校長を通じて本人に通知する。